

おたより

まなびチャイルド



平素より「まなびチャイルド」にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

本通信では、10月～12月の学びの経過と、1月～3月の目標（小学校への接続を含む）をお伝えします。

10月～12月のまなびの経過

年中クラス

- ・斜め線を含む点図形や積み木を動かすことにも慣れ、数の同数発見や「5」の構成理解も深まってきました。一方で「～より」の理解には個人差が見られるため、3学期も丁寧に指導していきます。
- ・年明けに**次年度継続確認のお手紙を配布**します。**回答締切は1月31日**です。引き続き、楽しく学習することへの興味・関心を抱いて欲しいと願っています。

年長クラス

- ・2学期は難易度の高い数字パズルやスキャンプリントなど、思考力を問う課題にも意欲的に取り組めるようになりました。加えて、時計の読み方や音読にも前向きに取り組む姿が見られました。

年中クラス：1月～3月の目標

認知的能力：

- ・指定された数の積み木を動かして形を作る／隠れ積み木（見えない部分を推測）
- ・数字の読み書き
- ・「～より」の言葉の理解 ～より多い／少ない・同数発見で数量感覚を定着
- ・数の構成と分配（等分）

小学校へのつながり：

- ・作図や再現の経験→図形認識と手順理解（図形・工作の基盤）
- ・数量関係の言い換え→1年生の加減法の土台と割り算の概念

おうちの応援：

- ・見本を見てブロックで“同じ形を再現”／階段や買い物で“1多い・1少ない”クイズの実施

年長クラス：1月～3月の目標

認知的能力：

- ・小学校に向けて大好きな音読の最終仕上げ 自信を持って小学校へ進学しよう
- ・ひらがなの正しい読み書きと表現
- ・スキャンプリント（情報の取捨選択・根拠づけ）で筋道立てての解答
- ・数字パズルの段階的レベルアップ、等分、時計（～45分）の運用力強化

小学校へのつながり：

- ・音読→国語の発表・聞く態度／スキャン→説明・文章題への見通し
- ・等分・時計→算数の“等分”“時刻と時間”の理解に直結

おうちの応援：

- ・“1分音読”を毎日（聞き手はうなずき＋1言ほめ）
- ・生活の中で“15分後は何時？”“半分ずつ分けると？”の会話

次回お知らせは新年度号（4月頃）を予定しています。卒園・進級までの残り期間、より多くの経験を積み、自信をもって次のステージへ進めるよう、引き続きサポートしてまいります。